

奈良文化女子短期大学 保幼小連携ワーキンググループ
第17回 議事録

1. 日 時： 平成 22 年 9 月 18 日（土） 11:00～12:45
2. 場 所： 奈良文化女子短期大学 本館 5階（第一演習室）
3. 参加者： 20 名
4. 内 容：

(1) 本日の資料の確認・説明

【善野より】

- ・お茶の水女子大学附属幼・小「幼児期の教育と小学校教育の接続事例」
→附属の幼小だけではなく、公立、私立で実践できるカリキュラム作成
- ・大和郡山市認定こども園治道幼稚園「保育課程」（0～5 歳）
- ・鳴門教育大学附属幼稚園「本日の保育資料（2010.9.9）」
- ・鳴門教育大学（前田改 2010）「幼稚園・小学校教育の特徴比較」

【大山先生より】

- ・仙台市教育委員会「発達の接続目指す「仙台市スタートカリキュラム」
- ・岐阜県山県市立高富小学校 学年通信「なかよし」入学後 1～4 週(2010)

(2) 大和郡山市立 3 園【矢田・郡山南・平和】からの近況報告

【2010 年度幼小連携研修会実施前】

- △一緒に遊ぶ（ただ交流する）
- △交流すると小学校の授業時間が削減される
- △カリキュラム以外に何か特別なことをしなくてはいけないのではないかと



【2010 年度幼小連携研修会（8/4 実施：講師善野）後】

- ◎双方の教員の意識の変化
単発的なものではなく、連続的に次の活動につながるもの
- ◎単なる交流から合同授業へ（園児の授業体験）
幼稚園の保護者への報告→保護者の安心・園への信頼
- ◎教員同士の交流が活発化（訪問・見学）
特別なことをするのではなく小学校の空気、景色に触れる、感じる。
小学校教員が実際に幼稚園を訪問することによって、幼稚園での教材や活動を知る

(3) 1 年生入学後 1 週目接続カリキュラム 1 次案の見直し

① 3 つの間から週案を再構築→「時間」「空間」「仲間」

「幼稚園・小学校教育の特徴比較」（前田改 2010）参考
ワークシート資料 2-1(善野 2010)

柔軟な「時間」「空間」から、徐々に固定的な「時間」「空間」へ

知っていた「仲間」から、新たな「仲間」との出会いと関係作りへ

② 児童の実態を想定して検討する→「子どもの活動」

※各学校の環境の違いにかかわらず共通項で見直しを図る。

※幼稚園でどれほど身に付いているか、どのような思いをもっていたか情報交換

③ 身につけさせたい力・学習習慣・基本的生活習慣（気づき、引き出し、定着させる）

→「教師の働きかけ」

5. 次回の予定

平成 22 年 10 月 16 日（土） 11:00～12:30

（小学校経験者は 10：30 集合：グループワーク進行に関する事前打ち合わせ）

接続カリキュラム-入学後- (第1次案) の見直し

ワーク 2-1

(2010. 9. 18)

第1週	月 4/9 始業前	1	2	3	4
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で教室に行く ・自分の席に着く ・学校の先生やクラスの友達を知る 				
育てたい姿	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで身につけた基本的生活習慣を生かして、新しい環境の中で、学習の準備や片付けを自分でする。 ・困ったことや分からないことを人とかかわりながら解決しようとする。 ・登校後の片づけの仕方を知る。 				
時間	登校から始業まで 始業チャイムで着席				
空間	<ul style="list-style-type: none"> ・靴ばこ ・教室周辺 ・教室前廊下 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の席 ・ロッカー 			
仲間	<ul style="list-style-type: none"> ・担任 ・同じ園から来た友達 ・知っている友達 	<ul style="list-style-type: none"> ・席が近くの友達 			
教材	<ul style="list-style-type: none"> ・教室 ・上靴 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の座席 ・ランドセル 			
子どもの活動	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分で上靴にはきかえる。 2. 自分の教室に行く。 3. 先生や友達に挨拶をする。 4. ランドセルをロッカーに入れる。 5. 自分の席に着く。 6. 先生の話聞く。 7. 名前を呼ばれたら返事をする。 8. ランドセルの入れ方を考えたり、確かめたりする。 				
内容・教師の働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・一人ひとりへの呼名や言葉かけ ・ランドセルに対する入学前の思いに触れる。(はじめてのランドセル、これからずっと大切に使うランドセル) ＜特活＞基本的生活習慣の形成・望ましい人間関係の形成 ＜道徳＞友達と仲良くし、助けあう・物を大切に使う 安全に気をつける ＜生活＞教室・先生・友達のことが分かる 				